山形県庄内地方における酸性雨が湧水に与える影響について Impacts of acid rain on springwater in Syounai Region, Yamagata

○横澤 怜史、 梶原 · 晶彦 Satoshi YOKOSAWA, Akihiko KAJIHARA

1. はじめに

酸性雨は世界規模の環境問題の一つであり、特に pH の低い酸性雨が降下する地域ではそれにより土壌肥沃度の減少などの土壌への影響が見られている。山形県庄内地方でもpH4 前半の酸性雨が観測されており、土壌中で交換性塩基の溶脱が起こる可能性が考えられる。本研究では山形県庄内地域の土壌中の交換性塩基の溶脱の可能性を検討・考察することを目的として、酸性雨の傾向を小集水域ごとに把握し、その集水域からの湧水の水質を調査・分析することとした。

2. 方法

調査は山形県庄内地方の降水・湧水を対象とし、2008 年 4 月から開始した。降水採取地点は山形大学農学部(鶴岡市街)・同附属上名川演習林(鶴岡市朝日地区)・庄内砂丘地

(酒田市浜中)・金峰山中腹(鶴岡市藤沢)・月山八合目とし、湧水採取は計 31 地点について行った(Fig.1)。

この降水・湧水採取地点を以下の3つの小集 水域に分けた。砂丘地周辺(降水:砂丘研、湧 水:砂丘地系11地点),金峰山周辺(降水:金 峰山、湧水:金峰山系11地点),月山周辺(降 水:月山、湧水:月山系9地点)

測定項目は降水と湧水共通で EC、pH、溶存イオンとし、また降水では降水量を、湧水では水温、DO をそれぞれ個別に測定した。

3. 結果と考察

(1)降水水質

Fig.2 に降水 pH の月変動を示した。

各地点において月変動はあるものの低pHの降水が観測され、pH4前半の降水も観測された。それぞれの平均pHは、農学部降水(pH4.39)・演習林降水(pH4.56)・月山降水(H5.01)・砂丘研降水(pH4.87)・金峰山降水(pH4.75)であった。

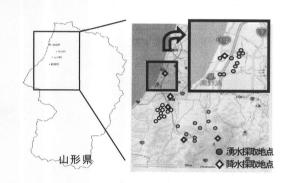


Fig.1 調査地の概要 Investigation area

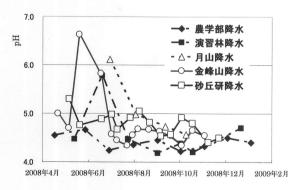


Fig.2 降水 pH 月変動 Monthly changes of rainwater pH

(2)湧水水質

Fig.3 に各集水域湧水の EC と NO3、CI:濃度を示した。砂丘地周辺では農業活動としてメロンや花卉栽培などが行われ、多くが畑地である。したがって窒素肥料由来の NO3が湧水へ流出し、高濃度のNO3が検出されたと考えられる。また砂丘地周辺は最も海岸線に近く高濃度のCI:が検出された。砂丘地周辺ではこのNO3、CI:の両者がともに高濃度であったため高 EC 値を示した。金峰山周辺では農業活動が行われているが、砂丘地周辺とは異なり、稲作が主である。一般に水

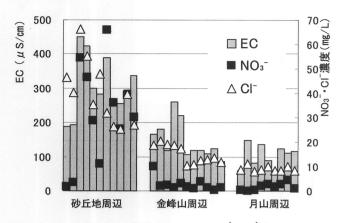


Fig.3 各湧水のECとNO3・Cl 濃度 EC,NO3 and Cl concentration in springwater

田からの NO_3 :流出は畑地帯からの流出よりも低いため、金峰山周辺では NO_3 :濃度が低く、また金峰山周辺は海岸線との距離が砂丘地周辺と比べて離れているため CI:濃度は低くなったと考えられる。金峰山周辺では低濃度の NO_3 :、中程度の濃度の CI:により砂丘地周辺より低い EC 値を示した。月山周辺ではほとんどが森林地帯であることから、 NO_3 :濃度が低く、また月山周辺は海岸線より最も離れているため CI:濃度が最も低くなり、したがっ

て月山周辺では NO_3 、Clの両者がともに低濃度であったため低 EC 値を示した。

Fig.4 に各集水域湧水の交換性塩基 濃度を示した。交換性塩基のうち、 Na+,Mg²⁺は海水の影響を強く受け、 K+は施肥の影響を受けており、降水 pH による交換性塩基溶脱が確認でき ない湧水地点がみられたが、地点によ っては土壌の交換性塩基溶脱の影響を 受けている湧水も見られた。

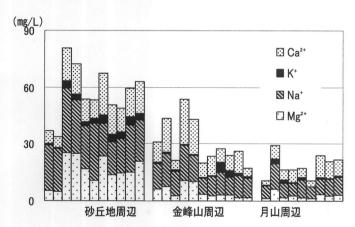


Fig.4 各湧水の交換性塩基濃度 Exchangeable cations concentration in springwater

4. まとめ

本研究により、以下のような結論が得られた。

- 1) 山形県庄内地方の降水として農学部・演習林・砂丘地・金峰山・月山の 5 地点の降水 を調査した。その結果いずれの地点でも pH4 台の降水 (酸性雨) が観測された。
- 2) 山形県庄内地方の3つの集水域の湧水(砂丘地系・金峰山系・月山系)ではECに地域差があり、その要因は海岸線との距離と種別の農業活動である。
- 3) 土壌からの交換性塩基溶脱は降水 pH のみでなく他の要因から強い影響を受けている。Na+は海水の影響、K+は施肥の影響をそれぞれ受け、湧水からの交換性塩基溶脱の確認は困難であるが、地点によっては交換性塩基溶脱の影響を受けている湧水も見られた。